

ご挨拶

会員の皆様に於かれてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび神戸大学におきまして、日本簿記学会第30回全国大会を開催させていただきこととなり、誠に光栄に存じます。本大会の統一論題のテーマを、「今、日本の簿記を考える：理論・教育・実務から～日本簿記学会の30年～」といたしました。

わが国では、明治初期の「学制」(1872)により近代的な学校教育制度が定められて以来、会計系の学科目として、まず「簿記」が、その後「会計(学)」が導入された結果、今日においても、高等学校や大学の学科目として、「簿記」と「会計」が並存しており、また、各種の試験においても「簿記」が受験科目として存在しています。このことは、わが国において「簿記」の重要性が高く評価されてきた結果であり、国際的にも注目に値する事実であります。

本年度の日本簿記学会全国大会は、第30回を迎えた大会の統一論題として、上掲のテーマを設定し、本学会のアイデンティティを再確認しようとするものです。座長の泉 宏之先生（横浜国立大学）のもと、報告者として、橋本武久先生（京都産業大学）、佐々木隆志先生（一橋大学）、粕谷和生先生（横浜市立横浜商業高等学校）、原田満範先生（松山大学）をお迎えしました。わが国における「簿記」の位置づけとその意義について、歴史、理論、教育、そして実務の側面から活発な討論が展開され、ひいては本学会の発展にささやかながらも貢献できることを期待しております。

準備委員一同、本大会を通じて、簿記の理論・教育・実務の発展に資することができれば幸甚でございます。

ご多用中とは存じますが、会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2014年7月吉日
日本簿記学会 第30回全国大会準備委員会

プログラム

8月29日（金）

12:00～14:00	学会賞審査委員会（六甲台本館 1F 小会議室）
14:00～15:00	選挙管理委員会（六甲台本館 3F 大会議室）
15:30～18:00	理事会（六甲台本館 3F 大会議室）

8月30日（土）

参加者受付 9:45～（六甲台本館 1F 正面玄関）

■高校簿記教育懇談会 10:00～11:30
（六甲台本館 3F 大会議室）

◇会員総会 12:30～13:20
□学会賞受賞講演 13:20～13:40
（六甲台本館 1F 102 教室）

□統一論題（報告） 14:00～16:15
（六甲台本館 1F 102 教室）

論 題『今、日本の簿記を考える：理論・教育・実務から～日本簿記学会の30年～』

司 会：泉 宏之（横浜国立大学）

(14:05～15:05)

報告①：橋本武久（京都産業大学）
「旧制商業系高等教育機関における簿記・会計の位置づけについて」

報告②：佐々木隆志（一橋大学）
「『簿記学』の存立可能性」

(15:15～16:15)

報告③：粕谷和生（横浜市立横浜商業高等学校）
「商業高校における簿記と会計
—学習指導要領と文科省検定済教科書を手掛かりとして—」

報告④：原田満範（松山大学）
「大学における簿記教育と今後の簿記教育のあり方」

□研究部会報告 16:30～17:30

❖第1会場 六甲台本館 1F 102 教室

司 会：氏原茂樹（流通経済大学）
報告①：簿記理論研究部会 部長：岩崎 勇（九州大学）
「会計概念フレームワークと簿記」
報告②：簿記教育研究部会 部長：千葉啓司（千葉商科大学）
「大学教育における簿記教育の問題点の整理と対策案の提示」
報告③：簿記教育研究部会 部長：高橋和幸（下関市立大学）
「ICTを利活用した大学間連携による簿記会計教育の研究」

❖第2会場 六甲台本館 2F 206 教室

司 会：鈴木一水（神戸大学）
報告①：簿記実務研究部会 部長：岩崎健久（帝京大学）
「新会計基準における簿記処理の検討」
報告②：簿記実務研究部会 部長：成川正晃
（高崎商科大学短期大学部）

「業種別簿記実務の研究」

□記念講演会 17:45～18:30

（六甲台本館 1F 102 教室）

司 会：津村怜花（高松大学）
講 演：井原理代（香川大学名誉教授）
「異型の簿記観のなかで、佇み想うこと」

◆役員選挙 13:30～18:45

（六甲台本館 2F 210 教室）

◇懇親会 19:00～20:30

（アカデミア館 1F カフェテリア）

8月31日（日）

参加者受付 8:45～（六甲台本館 1F 正面玄関）

□自由論題報告 9:10～10:50

報告①：9:10～9:40／報告②：9:45～10:15／報告③：10:20～10:50

❖第1会場 六甲台本館 2F 208 教室

司 会：原 俊雄（横浜国立大学）
報告①：津村怜花（高松大学）
「森島による Folsom の簿記書の解釈」

報告②：鶴見正史（愛知産業大学）
「シャープ勧告と簿記に関する若干の考察」

司 会：高須教夫（兵庫県立大学）
報告③：川端保至（追手門学院大学）
「19世紀ドイツの商事会社の利益計算
—ロエスレル日本商法草案及び
明治商法の評価規定理解の手がかり—」

❖第2会場 六甲台本館 2F 210 教室

司 会：和田博志（近畿大学）
報告①：竹中 徹（石巻専修大学）
「小規模非営利団体を活用した実践的簿記教育の可能性」
報告②：奥 倫陽（東京国際大学）・横山一郎（東京国際大学）
「大学における工業簿記教育の現状とパースペクティブ」

司 会：倉田幸路（立教大学）
報告③：戸田龍介（神奈川大学）
「日本における農業簿記の研究
—農業簿記検定から見えてくるもの—」

❖第3会場 六甲台本館 2F 212 教室

司 会：浦崎直浩（近畿大学）
報告①：中村英敏（中央大学）
「簿記の成績に影響を与える要因の分析」
報告②：原田保秀（四天王寺大学）・矢部孝太郎（大阪商業大学）
「簿記会計教育と会計倫理教育
—アメリカ簿記会計テキストの実態調査—」

司 会：藤井秀樹（京都大学）
報告③：島本克彦（関西学院大学）
「簿記入門指導における貸借対照表導入法について」

□統一論題（討議） 11:00～12:30

（六甲台本館 1F 102 教室）

座 長：泉 宏之
報告者：橋本武久，佐々木隆志，粕谷和生，原田満範

◆新理事会 13:00～14:30

（六甲台本館 3F 大会議室）

大会参加申し込み・送金のお願い

- (1) 資料代 2,000 円，懇親会費 5,000 円です。
ご参加の方は，同封の払込取扱票で大会関係諸費を 8 月 15 日（金）までに払い込みをお願い致します。念のために大会当日は「払込金受領書」をご持参下さい。なお，参加取りやめによる返金をご容赦くださいますようお願い申し上げます。
- (2) 会場手配の都合上，同封のはがきを 8 月 15 日（金）までにご返送ください。

アクセス

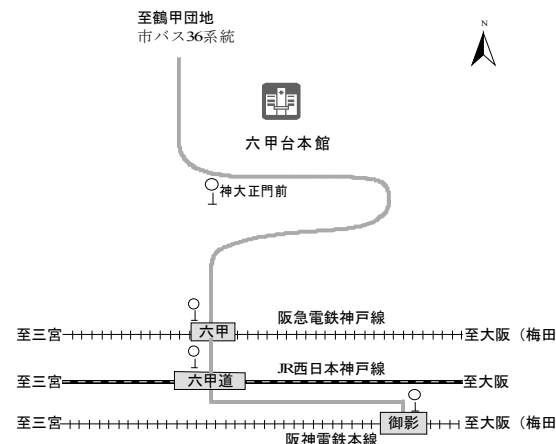
最寄り駅へのアクセス

最寄り駅は，阪急「六甲」，JR 西日本「六甲道」，あるいは阪神「御影」です。各駅への主要駅よりの所要時間は次の通りです。

- ・阪急「六甲」（普通のみ停車）：阪急梅田駅より約 30 分（特急に乗車，西宮北口駅で普通に乗り換え）。三宮駅より約 5 分。
- ・JR 西日本「六甲道」（快速停車駅）：新大阪駅より約 30 分，大阪駅より約 25 分。三ノ宮駅より約 5 分。
- ・阪神「御影」（特急停車駅）：阪神梅田駅より約 25 分。三宮駅より約 5 分。
- ・山陽新幹線「新神戸」からの移動は，タクシーをおすすめします。所要時間は約 20 分，料金は約 2,000 円です。

会場へのアクセス

最寄り駅から，神戸市バス 36 系統（鶴甲団地行き，または鶴甲 2 丁目行き）にご乗車下さい。運賃は 210 円です。なお，36 系統「阪急六甲」バス停は，六甲駅の北側（山側）にあります。会場（六甲台キャンパス本館）へは，「神大正門前」バス停で下車し，そこから徒歩です。



日本簿記学会 第 30 回全国大会

2014 年 8 月 29 日（金）～31 日（日）

統一論題

今，日本の簿記を考える：理論・教育・実務から
～日本簿記学会の 30 年～

於 神戸大学六甲台キャンパス



日本簿記学会 第 30 回全国大会準備委員会
準備委員長 中野常男

〒657-8501

兵庫県神戸市灘区六甲台町 2-1

神戸大学経営学研究科 中野・清水研究室

(email: bokigakkai2014@gmail.com)